

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和 5年 3月 10日

事業所名：こどもプラス 青森西教室

保護者等数(児童数)：17 回収数：15 割合：88.2%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか ご意見：西教室は東教室より広くなり十分な広さだと思います	14	1		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか ご意見：専門性についてはわかりませんが先生方が多くとてもよくして貰ってます	11			4
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13			2
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか ご意見：大人も子供も裸足なのはやや気になる ご意見：きれいです	15			
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか ご意見：面談で話し合った事が毎回きちんと反映されています	13			2
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12	1		2
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15			
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか ご意見：LINEで活動内容を送って頂けるので言葉が苦手な子供の言っている事の答え合わせや質問ができ会話が広がりやすくなった	13			2
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか ご意見：保育所等訪問支援の利用で園の先生とも連携を取って頂いており感謝です	8	1	2	4
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15			
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか ご意見：保育所等訪問支援の契約の時は参考資料も頂けて良かったです	13			2
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	4	1	3	7
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14			1

保護者への説明等	ご意見：様々な事をLINEや送迎時にお伝えさせて頂いてます				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13		2
	ご意見：個別支援計画の為の面談の他にも希望した時に早く面談して頂いています				
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	7	6
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13	2	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14		1
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15		
	ご意見：月の総評やお便りを毎月楽しみに読んでますまた保育所等訪問支援の記録もとても詳しく教えて頂けて様子や課題出来た事までよく分かりありがたいです				
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	14		1
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	8		7
	ご意見：説明を受けました				
21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6		9	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	12	3	
	ご意見：その日により子供が行きたがったり行きたがらなかったりするが帰りは楽しかったと言っている ご意見：毎回の活動も余暇の時間も楽しみに通っています沢山自信を与えて貰っていると感じています ご意見：楽しんでます				
23	事業所の支援に満足しているか	14	1		
ご意見：ADHDの児童は体の動かし方が解らない事が多いらしいので走り方の指導があれば尚良いかなと思います ご意見：どの先生も優しく親切で親子共々安心して利用させて頂いてます					

*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。